

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 3 月 1 日(2023.3.1)

【公開番号】特開 2023-16112(P2023-16112A)
【公開日】令和 5 年 2 月 2 日(2023.2.2)
【年通号数】公開公報(特許)2023-021
【出願番号】特願 2021-120181(P2021-120181)
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 0 2 D

A 6 3 F 5/04 6 0 5 D

A 6 3 F 5/04 6 1 1 A

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 2 月 20 日(2023.2.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定のエラー状態が解除可能なリセットスイッチ
を備え、

所定のエラー状態ではなく、且つベット待ちの状況にて、リセットスイッチが押下され、
リセットスイッチの当該押下が継続されているときに所定のエラーが発生すると所定のエ
ラー状態となり、所定のエラー状態にてリセットスイッチの当該押下が継続されていても
所定のエラー状態は解除されないよう構成されており、

30

ベット待ちの状況にて所定のエラーが発生して所定のエラー状態となり、所定のエラー状
態にて電源断が発生し、電源断中にリセットスイッチが押下され、リセットスイッチの当
該押下が継続されているときに電源投入されたときは、電源投入後の所定タイミングで所
定のエラー状態が解除可能であるよう構成されている

遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

40

【0 0 0 5】

本態様に係る遊技機は、

所定のエラー状態が解除可能なリセットスイッチ
を備え、

所定のエラー状態ではなく、且つベット待ちの状況にて、リセットスイッチが押下され、
リセットスイッチの当該押下が継続されているときに所定のエラーが発生すると所定のエ
ラー状態となり、所定のエラー状態にてリセットスイッチの当該押下が継続されていても
所定のエラー状態は解除されないよう構成されており、

ベット待ちの状況にて所定のエラーが発生して所定のエラー状態となり、所定のエラー状
態にて電源断が発生し、電源断中にリセットスイッチが押下され、リセットスイッチの当

50

該押下が継続されているときに電源投入されたときは、電源投入後の所定タイミングで所定のエラー状態が解除可能であるよう構成されている遊技機である。

< 付記 >

尚、本態様とは異なる別態様について以下に列記しておくが、これらには何ら限定されることなく実施することが可能である。

本別態様に係る遊技機は、

精算スイッチと、
設定キースイッチと、
内部抽せん手段と

10

を備え、

ベット数またはクレジット数の少なくとも一方が「1」以上である所定の状況にて、精算スイッチが操作された場合には、精算処理を実行し得るよう構成されており、

設定キースイッチが新たにオンとなった場合には、設定確認モードとなり得るよう構成されており、

精算処理の実行中に所定のエラー状態となった場合には、精算処理を中断するよう構成されており、

精算処理の実行中に設定キースイッチが新たにオンとなった場合には、精算処理を中断せずに継続して実行し、精算処理の実行が終了した後に、設定確認モードとなるよう構成されている

20

ことを特徴とする遊技機である。

30

40

50